

# 決済動向

— 平成7年11月 —

(平成8年1月12日)

## 1. 日本銀行における決済関連計数

11月の日銀当座預金受払（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースでは3.0万件（前年比 $\Delta 2.9\%$ ）、金額ベースでは311.0兆円（同 $\Delta 2.5\%$ ）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は291.0兆円（前年比 $\Delta 2.9\%$ ）、民間の集中決済制度に係る資金決済は13.8兆円（同 $+4.5\%$ ）となった。

11月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで5.7万件（前年比 $+48.7\%$ ）、金額ベースで149.4兆円（同 $+54.7\%$ ）となった。

また、日本銀行における振込国債の口座振替（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで3.8万件（前年比 $+9.3\%$ ）、金額ベースで209.7兆円（同 $+24.6\%$ ）となった。

11月の国庫金取扱高（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースで51.0万件（前年比 $+3.1\%$ ）、金額ベースで6.2兆円（同 $+43.9\%$ ）となった。

11月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高6.9兆円（前年比 $+3.4\%$ ）、支払高7.1兆円（同 $+7.0\%$ ）となった。

## 2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱金額・件数をみると、11月の手形交換高（東京手形交換所、片道ベース、1営業日平均）は、枚数ベースでは44.0万枚（前年比 $\Delta 4.4\%$ ）、金額ベースでは5.1兆円（同 $\Delta 28.6\%$ ）となった。

11月の全銀システム取扱高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは384.3万件（前年比 $+8.1\%$ ）、金額ベースでは8.1兆円（同 $+11.0\%$ ）となった。

11月の外為円決済交換高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは3.9万件（前年比 $+37.5\%$ ）、金額ベースでは32.8兆円（同 $+24.5\%$ ）となった。

## 3. その他

11月の東京金融先物市場の取引数量（円短期金利先物、片道ベース、1営業日平均）は8.3万契約（前年比 $\Delta 39.9\%$ ）、月末の建玉数量は132.9万契約（同 $\Delta 8.1\%$ ）となった。

10月のS W I F T総送信件数（本邦分、月中合計）は215.4万件（前年比 $+10.7\%$ ）となった。

(信用機構局)